

【活動エリア】 東久留米市内

【活動日】 適宜

【代表名・問い合わせ先（電話・メールアドレスなど）】

田中昌彦 電話080-8893-5944 メールアドレス henna3ogisan@ezweb.ne.jp

第7期 市民環境会議「みんなぞワーク、活動力に肉付提案」

みんなぞワークの課題「学習と協働」の現状活動を新しい視座で「見直し」する
 こと、物ごとを浮き盛りし今後の参考に

A) 学習に肉付

(1) 環境学習のアンケート調査を実施

市内各団体及び法人等の活動状況を把握する目的でアンケート調査協力をお願いした。
 質問項目は約15項目にありました。回答は26件。その内22件の事例が

26件の回答の内 ... 自然環境に関わるものが28件
 暮らし環境に関しては8件

現在、向かっている暮らし環境問題の温暖化・エネルギー・プラスチック問題が課題として
 残る ... 特に市民生活にも直接関わるテーマであるから

(2) みどり塾の学習活動から

子ども連と対象は9年前より年々回数季節の野菜を収穫体験しながら学ぶ農業実習です。
 野菜のつくり方、出来た野菜について学ぶ。その野菜と料理に食することにより深く学ぶ野菜をスー
 ーで知らなかったり、学校で体験できなかったり、この地域の特性が、さらに人材育成に

B) 協働に肉付

(1) みどり塾の協働の姿は...

学校・NPO・行政・サポーターと多くの人びとによる協働の輪によって「季節のバト」の企画・集客
 実習など幅広く具体化し平日運営にあり特に楽しさ・興味にかき研究により色々とシブは出る
 この魅力も他地域でも展開することを望んでいるので農家のネットワークを大切にしています。

(2) 「水」グループの協働活動について

行政と水グループの協働関係によって市内の落合川・立野川・黒目川を定点調査。年々回する
 湧水と河川調査は長年実施して、結果は現在も維持継続されかつ名水百選に選定。此
 は関係者のたゆまない努力の成果です。

提言 ... みんなぞワークの今後の活動とは

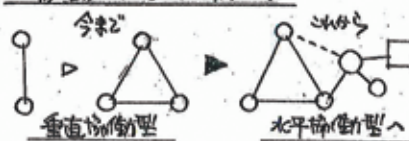
- 「学習」ということ子ども連が主になっていますが、こども暮らし環境の視座で大人たちが自ら学
 ぶ時代。特に今SDGの考えも学校教育に導入されました。環境という概念も広く
 テーマがあります。人ごと、人々環境に現実にすれば早く... 学習は人ごと出来ず、スゴく出
 来ることだから！ 私たちは環境にやさしく健康で幸せな暮らしのために

- 「協働」は人のつながりによってそのことが
 達成したり、解決したりします。もともと
 多くの市民の参加と協働によって環境活
 動が出来ました。さらにその活動も生まれます

ご一緒活動は...

協働から創造へ

協働の流れが新しく



- ネットワークやコミュニティの発達によって
 「協働」の在りかたも変わってきた